



## かしの木だより

つなぐ安心 明日もいきいき  
助け合い、笑い合い、この街で暮らす…

ケアステーション  
かしの木

草加市草加1-8-13  
☎048-942-7533

シリーズ  
「認知症」

## 認知症？エピソード集

誰でもなりうる他人事ではない「認知症」。その症状に最初に気づくのは本人です。その時の不安や恐怖は計り知れないものだと思います。何もわからなくなるのではなく、だれよりも不安や戸惑いを感じ、やり場のない怒りや悲しみを抱えています。その心情や言動の変化も人それぞれです。認知症の方の様々なエピソードを通して、認知症をより身近に感じ、自分が認知症になったらどう生きるかを考えながら、温かくさりげなく、支援していけたらと思います。

母の部屋に食事を持って行くと、「すみません、お金持っていないのでそろそろ失礼します。」と家から出て行こうとしたので、しばらく、旅館の女将とお客様風でいたら安心したようです。(職員体験談)

開封されたペットボトルの麦茶を「お疲れさま。」といいながら、渡してくださいました。丁寧にお断りしましたが、うれしかったです。

「こんにちは」と挨拶すると寝室から「こんにちは！」と明るく返してくれる。ラジオトークと会話したり、昭和メロディーの歌詞をしっかりと歌ったりされる、とても可愛く楽しいおばあちゃん

洗面台の鏡に映った自分を見て「あーどうもこんにちは」と笑って挨拶。「きれいな方ですね。」という「ほんとね。」とおっしゃっていた。

昔やっていた、フラダンスの曲をかけると自然に手足が動き出した。

百人一首の上の句をいうと下の句がさっと出てきたり、元素周期の1から20番まで全部言える！

昼食のシチューをきれいに召し上がった後、皿を見て「私、何ももらっていない！ちょうだい！」と。おかわりを提供すると、「何も食べていないのにお腹いっぱい」と。「おやつに残しておくね。」という安心されました。

意思疎通が難しい方「少し歩いてここに座ってみましょう」と声を掛けたら、自分で立ち上がり歩くことができました！

テレビで、立派な橋やお城が映ると「これを建てた時は本当に大変だったんですよ」と懐かしそうに武勇伝を話される。

刑事ドラマを見ていた利用者様が、「あー殺されちゃうから逃げて！」ヘルパーを守ろうと必死になってくださったので、一度玄関から外に逃げた。

娘さんが忘れやすくなったお母さんの話をしながら泣き出してしまった。お母さんが出てきて、「どうしたの？お姉ちゃんにいいめられたの？」と心配していた。

○シルバーカーを押してお買い物、帰りはスーパーのカートで帰ってきた。無事に帰ってこられてよかった。  
○わんちゃんの体重が増えてきたと思ったら、ご飯の回数や量が増えていた。  
○その日に買った6本入りの棒アイス、「暑いわね。アイス食べよ。」と4本食べた。お腹壊さなくてよかった。  
見守りの難しさとおおしさを感しました。  
○洗濯物たたみをお願いして、様子を見に行くと、タオルを頭にかぶり、洋服を重ね着してまん丸になっていた。寒かったのかしら？

利用者様のマンションのエレベーターに乗った時、鏡に向かって「おはようございます」と挨拶。「妹なんです」と紹介されたので「初めまして！」と鏡にあいさつした。

「長男さんは今どこにいらっしゃいますか？」と聞くと、「長男？長男は…ここにいるかしら…」と頭の上を指さす。お嫁さんが「あっはっは、何言ってるのおばあちゃん、そんなところにいるわけないじゃない」と大笑い。本人も「それもそうだね。あっはっは」とみんなで大笑い。一般的には認知症の人の言うことを否定してはいけないと言いますが、ここのお宅では、これまでの信頼関係が感じられ、ほっこりしました。

グループホームに新しい入居者様が入り、その方が不安そうに落ち着かない様子。すると、みんながその方のところに集まったきて、「大丈夫だよ。ここはいいところだから心配しないで大丈夫だよ」と優しく声をかけていた。

夏まつりに着たみんなの浴衣を畳んでいたら、畳み方を手際よく教えてくれた。

いろんな場所を歩き回っても自分の家に帰れる利用者様がいる。目的をもって歩かれているのかしら？

「明日から何もわからなくなります。」とみんなに挨拶された利用者様。翌日から少し様子が変わりました。言葉にならない不安や緒感がそんな言葉に表れたのかしら…

特養で夜見守りをしていた時、疲れてボーっとしていると私の手を握り「どうしたの？元気ないねー。疲れてるのかい？しっかり食べて寝るんだよ。」と飴ちゃんをくれた。優しさにじーんとなりました。

認知症の利用者さんに調理訓練(群馬の「おきりこみ」)をした時、だしの取り方、野菜の切り方、具材を入れるタイミングなど、逆に全部教えてもらいました。

短期記憶が失われていくことに気づき、表情が陰しくなったり怒り出すこともある。しかし、人生の中で一番良き時代のことは鮮明に覚えていて、それを語られるときの表情は言葉にできないほど穏やかである。また、相談を受けたり、他人に頼りにされているときの表情もまた素敵で美しい。

「この前買って来てもらった納豆に、たれとからしが入っていなかった」と力説。同じものを買ってきて、たれとからしが入っているのを確認すると納得されました。

夫婦二人暮らしのお宅お互いに「どちら様ですか？」とあいさつしていた。

「思い出せない辛さは若い人にはわからないよ。歳取ったらわかるよ。」「できることをやってもらおうと、悲しくなる時もある。」と教えてくれた利用者様がいた。

## おひさまの会定例会

ミニ講座 講師：濱岡所長

認知症の方の“できること”を支える

介護職 伴場 恵三子

介護の仕事は久しぶりになります。が、一日も早く皆さんのお役に立てる様頑張ります。唯一の楽しみは汗を流しに岩盤浴に行くことです。

看護師 秋山 綾子

病院・小児訪問看護で働いてきました。子供も大きくなり、これからは心も身体もfreeで生活したいと思っています。筋トレ・神社巡り・ガーデニング・多肉植物と好きなことが沢山あり、休日は大忙しです。何ごとにも一生懸命頑張ります！



きれいに植えていただいた花の写真シートにしました。束の間の晴れ間(9/16)に、利用者様と一緒にお花を見つけに行きました。

## かしの木ひろば・おひさまの会イベントのお知らせ

お気軽にお越しください。

|                          |             |
|--------------------------|-------------|
| 10/8(木) 折り紙教室(100円)      | 10:00~12:00 |
| 10/18(火) かしの木サロン(100円)   | 13:30~15:00 |
| 10/22(木) パステル教室(要予約300円) | 10:00~12:00 |
| 10/23(金) おひさまの会定例会       | 14:00~15:00 |
| 10/26(月) ちぎり絵教室(実費)      | 10:00~12:00 |
| 11/12(木) 折り紙教室(100円)     | 10:00~12:00 |
| 11/17(火) かしの木サロン(100円)   | 13:30~15:00 |